

教育研究上の目的

有明教育芸術短期大学は、「愛と和と誠実」を建学の精神に掲げ、保育・教育を教育研究の対象としています。そのことによって豊かな人間性と教養を備え、専門的知識や技能、感性や表現コミュニケーション力を身につけた保育者・教育者を育成し、人々の生活の充実と教育の発展に寄与することを目的としています。

子ども教育学科は、修業年限3年の短期大学の課程として新たな時代に相応しい保育者・教育者を養成すること目的としています。そのため、保育士資格、幼稚園教諭免許状、小学校教諭免許状の取得を可能にし、0歳から12歳までの子どもの保育・教育を担う実践的能力のある人材の育成を行っています。これにより、保育や教育に対する高度化・複雑化する社会的要請に積極的に応えようとするものです。

専攻科子ども教育専攻は、修業年限1年の課程として、子ども教育学科で学んだことを基に、より高度で実践的な知識と技能を身につけ、様々な教育課題に対応できる教育現場をリードする保育・教育のスペシャリストの育成を目指します。

有明教育芸術短期大学の教育研究における基本的なねらいとして、人々の生活の充実を支援する人材を養成し、より良い社会を創り上げていかなければならないと考えています。